



AXシステムはパーツを組み合わせる事により、様々な形状を製作することが可能です。
ご希望の仕様がございましたらお問合せください。 ※構造上の都合でご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。

例：突っ張りパーテーション

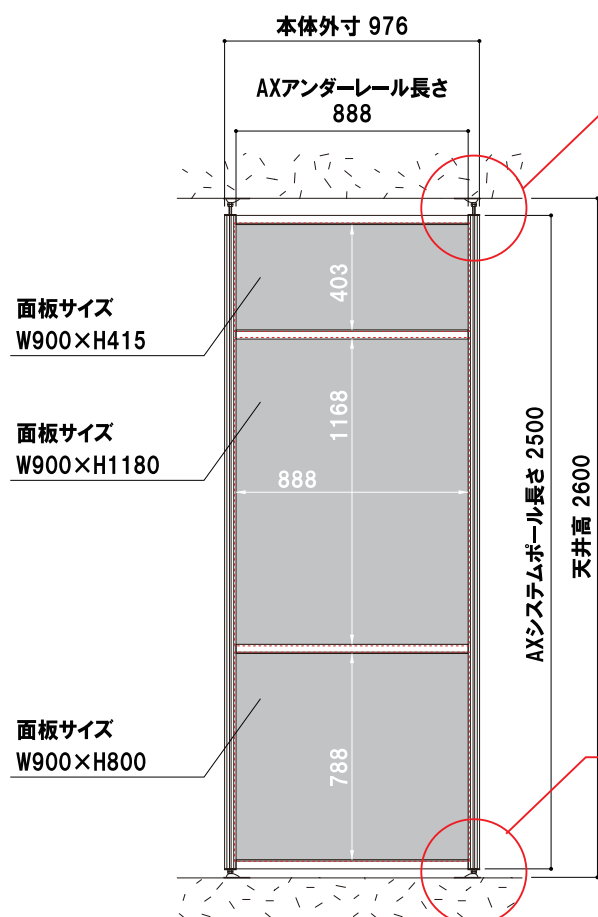


★ フレーム寸法の出し方（天井突っ張りの場合）

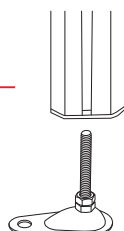
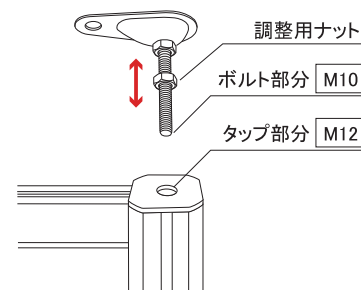
【例】
天井高 2600mm
面板W寸法 900mm
面板 3分割



★ パーツ寸法
AXシステムポール 2500mm（天井高 -100mm）
AXアンダーレール 888mm（面板W寸法 -12mm）



ネジサイズが異なるため、アジャストボルトをシステムポールに直接固定することはできません。
アジャストボルトはシステムポールの中心の穴に差しているだけですので調整用ナットでテンションをかけて、パーテーションを固定させてください。



床に接する方のアジャストボルトもシステムポールに差さっているだけです。
固定はできません。

例：連結パーテーション



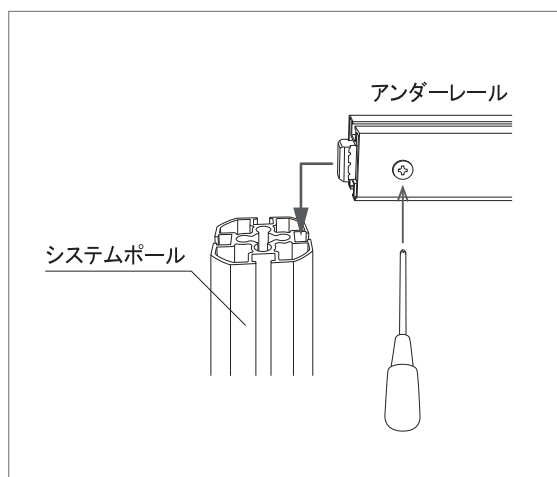
システムポール



アンダーレール

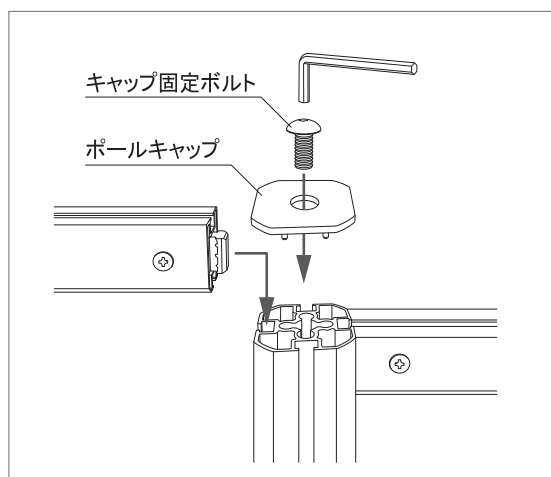
AXシステムポールの溝と、アンダーレール両端についている連結金具を利用し、さまざまな形状を製作可能です。

★連結方法

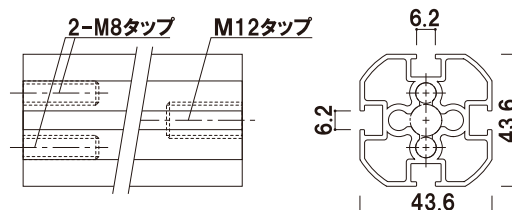


システムポールの溝にアンダーレールの連結金具をスライドして差し込みます。
任意の位置でアンダーレールのネジを締めて固定します。

※アンダーレールのネジを緩めすぎると連結金具が取れてしまうのでご注意ください。



必要な分だけ連結した後、ポールキャップをキャップ固定ボルトで取り付けます。



※システムポールはM12タップ加工とM8タップ加工をしています。
キャップを付けられるのはM12のタップ加工をしている方なのでシステムポールの向きにご確認ください。